

令和7年 2 月定例記者会見 市長原稿

2月に入り、寒さ厳しい日もある一方で、春のような暖かさの日もあり、徐々に季節が歩みを進めており、春の足音が近づいてきていると感じる方も多いのではないのでしょうか。

2月10日には、令和7年度の新年度予算案を発表させていただきました。

新たに動き出す事業、拡大していく事業、ニーズにあわせて縮小する事業など、時代にあわせ、この街の未来を切り開くためには、どのような事業が必要なのかを精査しながら、限られた予算をより有効に使うべく、予算編成を行ってきたところです。

また、1月に開催された二十歳のつどいの運営委員の方々とお話しする機会が、先日ありました。運営委員の重責を担うという、“チャレンジ”をし、自身でも、このような機会を通じ、成長したと感じられている皆さんが、自身の将来やこの街の未来を語るその姿には、逞しさを感じました。

様々なチャレンジをすることで、いつかは実を結ぶことがある。打席に立たなければ、バットを振らなければ、ヒットもホームランも打てません。何事もチャレンジが必要と改めて決意しました。

そして、彼ら、彼女らが活躍できる街を創りあげたい、さらに、これからも龍ヶ崎と一緒に元気になりたい、そのような思いを抱いたところでもあります。

さて、本日の情報提供を前に、まちの話題を少しご紹介させていただきます。

先日、茨城県広報研究会から発表されました、茨城県広報コンクールの広報紙部門において、本市広報紙『りゅうほー』が特選に選出されました。

「誰一人取り残さない」情報発信のために、日頃から、広報紙の制作には、多くの皆さまが携わっていただいています。

今回の受賞にあたり、改めて、印刷、配達、そして、『りゅうほー』を音訳されている「龍ヶ崎朗読の会」の皆さま、点訳をされている「龍ヶ崎市点訳友の会」の皆さまといった、『りゅうほー』発行に携わっていただいております、関係各位に御礼を申し上げます。

本市の広報紙部門での特選の受賞は、平成9年以来、27年ぶりとのことです。市制施行70周年を記念した今回の記事では、よりよい紙面を作りたいとの思いで、歴代の広報担当職員も協力するなど、職員たちが自ら考え、チャレンジしたことが成果に繋がった、そのように感じているところです。

今後も、「伝わる情報発信」に向け、広報紙紙面の充実、ウェブや市公式 LINE などを活用した情報発信を積極的に行ってまいります。

次に、旬を迎える「龍ヶ崎トマト」の話題です。

2月14日に、出荷基準などを統一する目揃会が行われ、いよいよ、ふるさと龍ヶ崎ブランド農産物「龍ヶ崎トマト」が出荷シーズンを迎えました。

昨日、2月17日には、東京・大田市場での出荷を、私も現地で目の当たりにし、今年も、生産者の皆さまが手塩にかけて育てた、本市自慢の味をより多くの方に堪能していただきたい、そのような思いを抱いております。

そして、こちらも新たなチャレンジとなりますが、昨日2月17日から3月下旬まで、東京・渋谷に「リュウガサキッチン コメカトマト」というネーミングの本市農産物などを使用したレストランが、期間限定でオープンしています。

「龍ヶ崎トマト」をはじめ、本市の豊かな土壌で育った米をふんだんに使用したメニューが揃っていますので、足をお運びいただければ幸いです。

それでは、本日の情報提供に入らせていただきます。

はじめに、「市役所保健福祉棟のオープニングイベント」に関する情報提供です。

先月の定例記者会見でも「RINK」ロゴマークの完成を情報提供させていただいたところではありますが、いよいよ、龍ヶ崎市役所保健福祉棟の完成が近づいています。

このたび、市民の皆さまにお披露目する機会として、令和7年4月1日の利用開始に先立ち、オープニングイベントを3月22日(土曜日)に開催いたします。

当日は、市民向けの施設内覧や、お子さま向けのイベント、キッチンカーの出店などを予定しています。

これまでも、ご案内してまいりましたが、「龍ヶ崎市役所保健福祉棟」は、「健康」、「子育て」、「高齢者福祉」、「市民交流」の4つのコンセプトから成る複合施設であり、行政の窓口機能に加え、健康診断会場や市民の憩いの空間などを集約しています。

特に、施設3階の「RINK(りんく)」は、土・日・祝日問わず、朝9時から夜9時までの開館と、いつでも気軽に利用出来る開館時間を設定しました。

さらに、オンライン予約・キャッシュレス決済の導入、民間事業者の創意工夫を活かした各種イベントの開催を通じ、幅広い世代の皆さまが集い、人と人がつながるための空間を確保するなど、従来の公共施設の概念に囚われない、チャレンジングな施設となっています。

オープニングイベントを通じて、まずは市民の皆さまにこの施設を知っていただき、より多くの皆さまにとって、大切に居心地の良い場所になることを期待しております。

なお、報道機関の皆さまには、先行して3月12日(水曜日)・午後2時から報道向け内覧会を開催いたします。今回の建設にあたり、様々な工夫を凝らした点などを担当から、現場でご案内をするべく、準備をさせていただいておりますので、足をお運びいただけますと幸いです。

次に、「龍ヶ崎小学校6年生の卒業を祝うもちつき大会」に関する情報提供です。

このたび、龍ヶ崎地域コミュニティ協議会が主体となり、「龍ヶ崎小学校6年生の卒業を祝うもちつき大会」が開催されます。

この行事は、平成19年から続いてきましたが、コロナ禍による中止を経て、5年ぶりの開催となります。

日時は、令和7年2月21日(金曜日)・午前10時から、会場は、龍ヶ崎コミュニティセンターで行われます。

少子化が進む中で、地域の宝である“たつのこ”の成長を見守り続けている地域の皆さんと、龍ヶ崎小学校をこの3月に巣立つこどもたち59名が、卒業を祝うべく、日本の伝統的な餅つき体験を通して、交流を行う予定となっております。

こどもたちの門出を地域でお祝いする行事ですので、報道機関の皆さまには、多くの笑顔写真を写真や映像に収めていただけますと幸いです。